資料⑤

第三次計画進行管理・評価シート様式

実施目標計画　進行管理シート

実施目標計画CD	Ⅰ	1	(1)	実施目標　No.	1

基本目標	Ⅰ　地域福祉を支えるひとづくり
活動目標	1　福祉意識の醸成
実施目標	(1) 福祉教育の推進
実施目標計画	福祉教育や福祉体験等によるボランティア学習等の実施

ねらい・方向性	各学校における福祉をテーマにした学習等の実施や地域での福祉教育、福祉体験、ボランティア学習等の支援を通して、誰もが地域社会の大切な一員として尊重される意識の醸成を図る。
主な関係事業・取組	①学校教育課【総合的な学習の時間等における福祉学習の実施 ②市社協【ボランティアセンター事業】

②前計画について
特に記載なし

年度	取組計画	実施状況 内容と成果	実施状況 課題	評価項目		総合評価	協議会意見等
3				取組	A	A	
				達成度	A		
				必要性	A		
4				取組	A	A	
				達成度	B		
				必要性	A		
5				取組	A	A	
				達成度	B		
				必要性	A		
6				取組	A	A	
				達成度	B		
				必要性	A		
7				取組	A	A	
				達成度	B		
				必要性	A		

①「取組計画」は
単年度ごとに毎年設定

③「取組計画」及び「実施状況」は
文章記載が中心
（数値について指定なし）

④「必要性」を毎年評価

⑤ABCD の評価結果のみ記載。
評価の理由が分かりにくい

第4次計画進行管理・評価シート様式

実施目標計画　進行管理シート

実施目標計画CD	Ⅰ	1	(1)	実施目標　No.	1

基本目標	Ⅰ　地域福祉を支えるひとづくり
活動目標	1　福祉意識の醸成
実施目標	(1) こどもからはじめる福祉教育の推進
実施目標計画	福祉教育の実施、福祉体験等によるボランティア学習等の実施

実施目標概要	福祉に関する広報や啓発活動を充実させ、こどもから大人までのあらゆる世代を対象とした福祉教育の展開を図り、地域に暮らす社会的に弱い立場の方も地域社会の大切な一員として尊重される福祉意識の醸成に取り組む。
主な関係事業・取組	①総合的 ②ボ [illegible]共同募

②前計画の実績数値を記載

第三次計画時の項目　※数値化できる事項のみ	R3年度（計画初年度）数値	R7年度（計画最終年度）数値	計画期間内累計	第三次計画終了時の課題等
福祉教育（福祉体験）実施校数、地域の参加人数	○校　○人	○校　○人	○校　○人	子どもから大人までのあらゆる世代を対象としたボランティア活動プログラムを継続して提案する必要があります。 また、現在の取組みをさらに広げていくために、報道機関や広報紙等を活用し周知していく必要があります。
夏休み親子福祉体験教室　参加人数	○人	○人	○人	
介護人材確保対策事業　特別講義の実施回数	○回	○回	○回	

取組計画 目標指標（数値）	年度	実施状況 内容と成果	実施状況 指標実績（数値）	実施状況 課題	評価 評価項目		評価の理由	総合評価	協議会意見等
小学校、地区社会福祉協議会、福祉関係団体等が連携して福祉教育の企画・実施に取り組みます。 共同募金配分事業を活用し、福祉体験等によるボランティア学習プログラムの企画・実施に取り組みます。	8				取組				
・福祉教育（年間） 実施校数　13校 参加者数　160人 ・夏休み親子福祉体験教室（年間） 参加者数　20名					達成度				
	9				取組				
					達成度				
	10				取組				
					達成度				
					必要性				
	11				取組				
					達成度				
	12				取組				
					達成度				

①「取組計画」
5 年間を通じて一貫に

③目標及び実施状況を
数値化

④「必要性」の評価を
R10 年度のみに

⑤「評価の理由」を新設